

農家人口減少すすむ茨城の農業……………

I. 調査の概要

1. 調査の目的

茨城県統計調査条例(昭和36年茨城県条例第16号)及び茨城県農業基本調査規則に基づき、本県農業の実態を把握し、農業経営の改善と農林行政施策を推進していくための基礎資料とすることを目的としている。

2. 調査の時期

昭和61年2月1日

3. 調査の範囲

この調査は、昭和61年2月1日現在で、県内に所在する農業事業体(農家及び農家以外の農業事業体)を対象とする。

4. 調査の事項

- | | |
|------------|-----------|
| (1) 世帯員 | (2) 土地 |
| (3) 収穫面積 | (4) 果樹園面積 |
| (5) 施設園芸 | (6) 家畜等 |
| (7) しいたけ栽培 | (8) 掃立卵量 |
| (9) 農業用機械 | (10) 農業雇用 |

5. 調査の方法

農業基本調査員が担当区域内のすべての農業事業体に調査票を配布し、各事業体が記入する自計申告によった。

6. 調査の系統

県——市町村——農業基本調査員

II. 用語の定義など

1. 農 家

(1) 農 家

昭和61年2月1日現在の経営耕地面積が10アール以上の農業を営む世帯または経営耕地が10アール未満でも、調査期日前1年間の農産物における総販売金額が10万円以上あった世帯(例外規定農家)をいう。

(ア) 専業農家……世帯員の中に兼業従事者が1

人もいない農家をいう。

- (イ) 兼業農家……世帯員の中に兼業従事者が1人以上いる農家をいい、その農家の家計が農業所得と兼業所得のどちらに主として依存しているかによって次のように区分する。

第1種兼業農家

自家農業を主とする兼業農家

第2種兼業農家

自家農業を従とする兼業農家

(2) 農家以外の農業事業体

上記1の(1)に規定する世帯以外の農業事業体をいう。学校、試験場、農業協同組合及び会社が該当する。

2. 農家人口など

(1) 農家人口

農家人口は、原則として住居と生計を共にしている農家の世帯員のことであり、出稼ぎに出ている人、血縁や姻戚関係がなくとも生計を共にしている人は含めるが、勉学、就職のためよそに独立して住んでいる人を除く。

(2) あとつぎ予定者

満16歳以上の世帯員のうち、その家を継ぐ予定の人をいい、農業の後継者といった狭い意味のものではない。

(3) 農業従事者

満16歳以上の世帯員のうち、調査期日前1年間に自家農業に従事した人をいう。

(4) 自家農業だけに従事した人

調査期日前1年間に自家農業だけに30日以上従事した人をいう。

(5) 通学・その他

学生や、失業、病気などでほとんど何もしない人をいう。自家農業に29日以下従事し兼業に従事しなかった人も含まれる。

昭 和 61 年 茨 城 県 農 業 基 本 調 査 結 果 从 来

(6) 兼業従事者

雇われ兼業……調査期日前1年間に30日以上他に雇われて働いた人をいう。

自 営 兼 業……収入を得るために自ら営んでいる農業以外のすべての仕事をいい、林業、漁業、その他の自営業(製造業、商店、大工、アパート経営など)のそれぞれの1種類で調査期日前1年間の総売上金額が10万円以上あったものをいう。

3. 経営耕地

(1) 調査日現在、農家が経営している耕地(田・畑・樹園地)について土地台帳の地目や面積に関係なく、実際の地目別面積(けいはんを含む)をいう。

(2) 田

耕地のうち、水をたたえるためのけいはんがある土地をいう。ただし、もとは田であってけいはんが残っていても、果樹など永年性の木本性植物を栽培している耕地は田とせず樹園地とした。

表一 1 総農家数及び専兼別農家数

区 分	農 家 数 戸	専 業 戸	兼 業			
			計 戸	第1種兼業 戸	第2種兼業 戸	
昭 和 56 年	170,850	24,348	146,502	50,078	96,424	
58	167,435	22,502	144,933	46,738	98,195	
61	162,587	22,759	139,828	39,799	100,029	
増 減 数	56~58	△3,415	△1,846	△1,569	△3,340	1,771
	58~61	△4,848	257	△5,105	△6,939	1,834
増 減 率	56~58	△ 2.0%	△ 7.6%	△ 1.1%	△ 6.7%	1.8%
	58~61	△ 2.9%	1.1%	△ 3.5%	△14.8%	1.9%
構 成 比	56	100.0	14.3	85.7	29.3	56.4
	58	100.0	13.4	86.6	27.9	58.7
	61	100.0	14.0	86.0	24.5	61.5

(3) 畑

耕地のうち、田と樹園地を除いたもので、普通畑、牧草専用などをいう。

(4) 樹園地

果樹、茶、桑、たけのこ、こうぞ、みつまたなどの作物を規則的に、または連続的に栽培している土地で同一種類が1アール以上まとまっているものをいう。

4. 統計表について

「0」……零のものまたは掲載単位未満のもの。

「△」……比較減のもの。

統計表中の数値は単位未満を四捨五入してあるので合計と一致しない場合がある。

III. 結果の概要

1. 農 家 数

(1) 農 家 数

昭和61年2月1日現在の本県の農業事業体は162,835である。このうち、農家数は162,587戸で

前回(昭和58年調査)と比べて4,848戸(2.9%)減少した。(表一1)

また、総世帯に占める農家世帯の割合(農家率)は年々低下し、今回の調査では21.4%である。

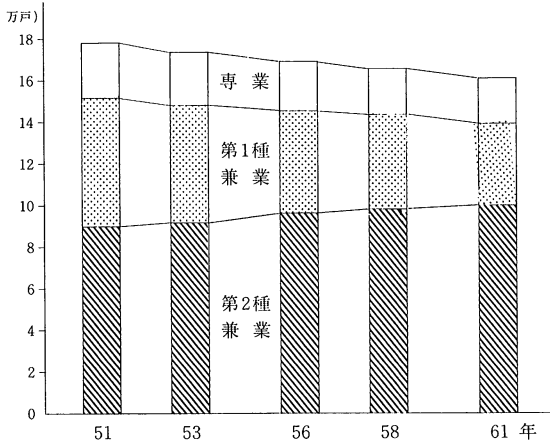
(表一2, 図一2)

(2) 専 業 ・ 兼 業 別 農 家 数

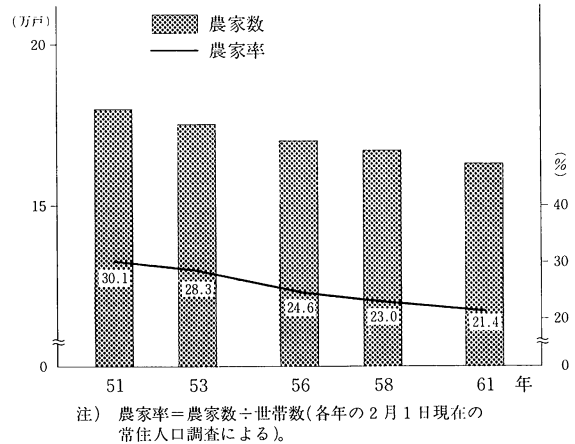
農家数を専業・兼業別にみると、専業農家は22,759戸(14.0%)、農業を主とする第1種兼業農家は39,799戸(24.5%)、農業を従とする第2種兼業農家は100,029戸(61.5%)である。

前回と比べて専業農家が

図一 1 専業・兼業別農家数の推移



図一 2 農家数と農家率の推移



257戸(1.1%)、第2種兼業農家が1,834戸(1.9%)増加し、第1種兼業農家は6,939戸(14.8%)減少した。(表一1、図一1)

2. 農家人口

農家人口は783,274人で前回と比べて22,349人(2.8%)減少しており、総人口に占める農家人口の割合は1.8ポイント減少し、28.7%である。(図一3)

男女別にみると、男子が386,751人、女子が396,523人で女子が男子より9,772人多い。

また、農家1戸当たりの平均世帯員は4.8人で前回と同じである。(表一3)

3. 農業従事者

調査期日前1年間に自家農業に従事した人(農業従事者)は420,850人で前回と比べて7,257人(1.7

表一 2 総世帯数及び農家率

区 分	総世帯数 ①	総農家数 ②	農家率 ②/①	
実 数	昭和 56 年	695,588 戸	170,850 戸	24.6 %
	58	726,693	167,435	23.0
	61	760,642	162,587	21.4

(注) 総世帯数は各年の2月1日現在の茨城県常住人口調査による。

%)減少した。

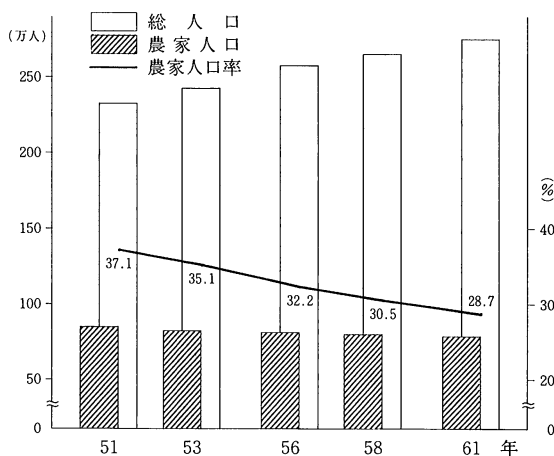
従事日数別にみると、「1～29日」が124,588人(29.6%)、「30～59日」が75,981人(18.1%)、「60～149日」が95,640人(22.7%)、「150日以上」が124,641人(29.6%)であり、60日以上農業従事者が220,281人となり農業従事者の52.3%を占めている。

表一 3 農 家 人 口

区 分	総人口 ①	農 家 人 口 ②			農家人口率 ②/①	農家1戸当たり世帯員数
		計	男	女		
昭和 56 年	2,568,377 人	827,114 人	407,467 人	419,647 人	32.2 %	4.8 人
58	2,643,394	805,623	397,313	408,310	30.5	4.8
61	2,732,231	783,274	386,751	396,523	28.7	4.8

(注) 総人口は各年の2月1日現在の茨城県常住人口調査による。

図-3 農家人口の推移



前回と比べると、「150日以上」が21,177人(14.5%)減少し、「60~149日」が16,631人(21.0%)増加している。(表-4、図-4)

次に、農業従事者を年齢別にみると、「16~29歳」が38,939人(9.3%)、「30~39歳」が80,593人(19.2

%)、「40~49歳」が71,701人(17.0%)、「50~59歳」が112,875人(26.8%)、「60歳以上」が116,742人(27.7%)であり、50歳以上の農業従事者が229,617人となり農業従事者の54.5%を占めている。

また前回と比べると、「16~29歳」が7,642人(16.4%)、「40~49歳」が13,441人(15.8%)、「50~59歳」が9,378人(7.7%)減少し、「60歳以上」が17,075人(17.1%)増加しており、農業従事者の高齢化が進んでいる。(表-5、図-5)

4. あとつぎ予定者

(1) あとつぎ予定者のいる農家数

あとつぎ予定者のいる農家数は101,289戸で総農家数の62.3%となっているが、前回と比べると6,456戸(6.0%)減少した。(表-6)

(2) 男子あとつぎ予定者の就業状態

男子あとつぎ予定者を就業状況別にみると「兼業が主」が41,780人(46.8%)、「兼業だけ」が26,310人(29.4%)で、合計すると68,090人となり男子あ

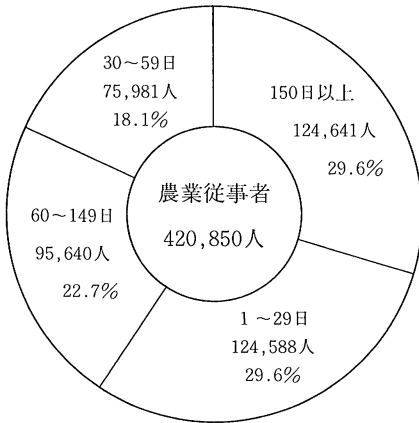
表-4 農業従事者(従事日数別)

区 分	総 数	1 ~ 29日	30 ~ 59日	60 ~ 149日	150日以上
昭 和 56 年	434,808 ^人	112,866 ^人	85,383 ^人	80,273 ^人	156,286 ^人
58	428,107	115,130	88,150	79,009	145,818
61	420,850	124,588	75,981	95,640	124,641
増 減 数					
56 ~ 58	△ 6,701	2,264	2,767	△ 1,264	△10,468
58 ~ 61	△ 7,257	9,458	△12,169	16,631	△21,177

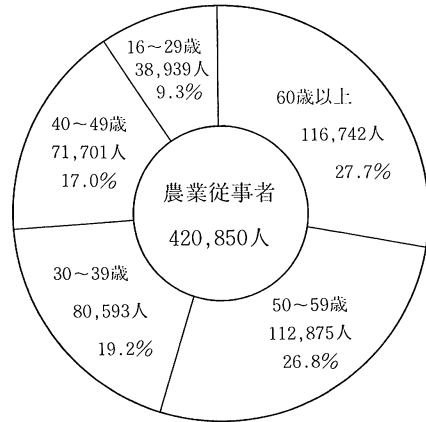
表-5 農業従事者(年齢別)

区 分	総 数	16 ~ 29歳	30 ~ 39歳	40 ~ 49歳	50 ~ 59歳	60歳以上
昭 和 56 年	434,808 ^人	54,660 ^人	72,145 ^人	95,733 ^人	120,420 ^人	91,850 ^人
58	428,107	46,581	74,464	85,142	122,253	99,667
61	420,850	38,939	80,593	71,701	112,875	116,742
増 減 数						
56 ~ 58	△ 6,701	△ 8,079	2,319	△10,591	1,833	7,817
58 ~ 61	△ 7,257	△ 7,642	6,129	△13,441	△ 9,378	17,075

図一四 農業従事者（従事日数別）



図一五 農業従事者（年齢別）



表一六 あとつぎ予定者

区 分	農 家 数	あとつぎ 予定者の 農 家 数	総農家に 対する 割 合	男子あとつぎ予定者の就業状況					
				計	自家農業 だけに従 事した人	自家農業と兼業に 従事した人		兼業だけ に従事 した人	通学・ 無業 者など
昭和56年	170,850	112,671	65.9%	98,068	11,031	4,270	41,042	27,670	14,055
58	167,435	107,745	64.4	94,273	9,255	3,318	41,324	28,172	12,204
61	162,587	101,289	62.3	89,363	7,949	1,885	41,780	26,310	11,439
増減数	56~58	△3,415	△4,926	△3,795	△1,776	△952	282	502	△1,851
	58~61	△4,848	△6,456	△4,910	△1,306	△1,433	456	△1,862	△765

とつぎ予定者の76.2%を占めている。

一方、「農業だけ」及び「農業が主」をみると、「農業だけ」は1,306人(14.1%)減少し7,949人、「農業が主」は1,433人(43.2%)減少し1,885人で合計しても9,834人で男子あとつぎ予定者の11.0%にすぎない。(表一六)

5. 経営耕地面積

経営耕地面積は174,209haでその内訳は田が102,265ha(58.7%), 畑が59,533ha(34.2%), 樹園地が12,411ha(7.1%)である。(図一六)

前回と比べると、総経営耕地面積は4,509ha(2.5%)減少し、その内訳は田が1,701ha(1.6%), 畑が2,023ha(3.3%), 樹園地が785ha(5.9%)減少

した。

構成比をみると大きな変動はない。

農家1戸当たりの面積は0.4a増加して107.1aである。(表一七)

6. 作物別収穫面積

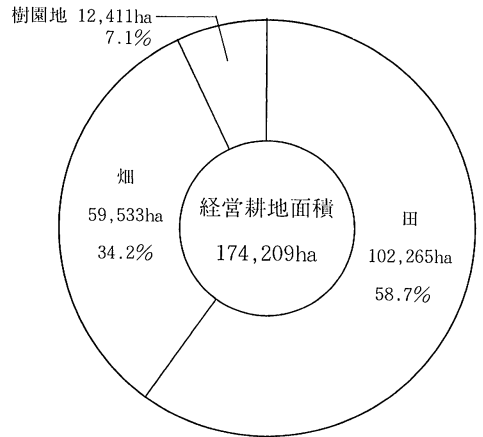
総収穫面積は158,434haで前回と比べて1,146ha(0.7%)減少した。これを作物別前に前回と比べると、工芸農作物は2,425ha(17.6%), 麦は1,575ha(12.0%), 豆類は382ha(7.3%), 飼料用農作物は269ha(7.4%)減少したが稲は2,737ha(2.9%), いも類は358ha(4.4%), 花き類は267ha(26.1%), 野菜類は143ha(0.7%)増加した。

作物別別に収穫面積をみると、稲は97,775ha

表一七 経営耕地面積

区 分		経営耕地面積	田	畑	樹園地
		ha	ha	ha	ha
昭和 56 年		181,677	104,799	63,356	13,522
58		178,718	103,966	61,556	13,196
61		174,209	102,265	59,533	12,411
一 経営 戸 耕地 当 面積 た りの り の 面積	56	106.3	61.3	37.1	7.9
	58	106.7	62.1	36.8	7.9
	61	107.1	62.9	36.6	7.6

図一六 経営耕地面積



表一八 作物別収穫面積

区 分		計	稲	麦	いも類	豆 類	工芸作物	野菜類	花き類	飼料用 作物
		ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha
昭和 56 年		163,318	97,774	12,834	6,843	4,607	16,690	20,864	969	2,737
58		159,580	95,038	13,097	8,073	5,227	13,805	19,695	1,022	3,623
61		158,434	97,775	11,522	8,431	4,845	11,380	19,838	1,289	3,354
増 減 数	56~58	△3,738	△2,736	263	1,230	620	△2,885	△1,169	53	886
	58~61	△1,146	2,737	△1,575	358	△ 382	△2,425	143	267	△ 269

(注) 1. 未成熟豆類は野菜類に含めた。
 2. 56年・58年調査においては加工用とうがらしは工芸作物に含めてあるが61年調査では削除し、芝を工芸作物に含めた。

(61.7%)、野菜類は19,838ha(12.5%)、麦類は11,522ha(7.3%)の順である。(表一八)

7. 施設園芸のある農家数と面積

施設園芸のある農家数と施設面積を前回と比べると、施設園芸のある農家数は775戸(10.4%)増加し、施設面積も56,612 a (48.5%)増加した。1戸当たりの施設面積は5.4 a (34.6%)増加し、21.0 a である。(表一九)

8. しいたけ栽培農家数と保有ほだ木本数

しいたけ栽培農家数は前回と比べて8戸(0.3%)減少したが保有ほだ木本数は2,632,320本(29.9%)増加した。

表一九 施設園芸のある農家数と面積

区 分		農 家 数	施設面積	1戸当たりの 施設面積
		戸	a	a
昭和 56 年		8,184	121,753	14.9
58		7,475	116,723	15.6
61		8,250	173,335	21.0
増 減 数	56~58	△ 709	△5,030	0.7
	58~61	775	56,612	5.4
増 減 率	56~58	△ 8.7%	△ 4.1%	4.7%
	58~61	10.4%	48.5%	34.6%

調査から

1戸当たりの保有ほだ木本数は1,054本(30.3%)増加し、4,533本である。(表—10)

9. 果樹栽培農家数と面積

果樹栽培延農家数23,841戸で前回と比べて700戸(3.0%)増加したが総栽培面積は4.0ha(0.1%)減少した。

果樹栽培農家数を果樹種類別にみると、くりが14,256戸(59.8%)、なしが3,296戸(13.8%)、うめが2,994戸(12.6%)の順である。

果樹栽培農家数を果樹種類別に前回と比べると、うめが737戸(32.7%)、その他が239戸(67.9%)増加し、くりが161戸(1.1%)減少した。

果樹栽培面積を果樹種類別にみると、くりが5,162ha(66.0%)、なしが1,574ha(20.1%)、かきが361ha(4.6%)の順である。

果樹栽培面積を果樹種類別に前回と比べると、なしが170ha(12.1%)、うめが63ha(26.0%)、その

表—10 しいたけ栽培農家数と保有ほだ木本数

区 分	しいたけ栽培農家数	保有ほだ木本数	1戸当たりの保有ほだ木本数
昭和56年	2,602	9,114,620	3,503
58	2,532	8,809,810	3,479
61	2,524	11,442,130	4,533
増減数	56～58	△ 70	△ 304,810
	58～61	△ 8	2,632,320

他が32ha(50.0%)増加したがくりが266ha(4.9%)減少した。

果樹種類別にみると、ぶどう、りんご、うめ、その他の果樹は栽培農家数、栽培面積ともに増加している。

1戸当たりの栽培面積はなし47.8a、くり36.2a、りんご35.5aの順である。(表—11)

表—11 果樹栽培農家数と面積

区 分	総数	くり	なし	かき	もも	ぶどう	みかん	りんご	うめ	その他		
栽培農家数	昭和56年	23,341	14,511	3,444	1,476	78	701	258	106	2,276	491	
	58	23,141	14,417	3,406	1,624	54	670	240	121	2,257	352	
	61	23,841	14,256	3,296	1,652	59	697	155	141	2,994	591	
栽培面積	56	7,776	5,447	1,339	328	14	229	44	39	245	91	
	58	7,827	5,428	1,404	370	7	230	36	46	242	64	
	61	7,823	5,162	1,574	361	5	244	26	50	305	96	
増減数	栽培農家数	56～58	△ 200	△ 94	△ 38	148	△ 24	△ 31	△ 18	15	△ 19	△ 139
		58～61	700	△ 161	△ 110	28	5	27	△ 85	20	737	239
	栽培面積	56～58	51	△ 19	65	42	△ 7	1	△ 8	7	△ 3	△ 27
		58～61	△ 4	△ 266	170	△ 9	△ 2	14	△ 10	4	63	32
1戸当たりの栽培面積	56	33.3 ^a	37.5 ^a	38.9 ^a	22.2 ^a	17.9 ^a	32.7 ^a	17.1 ^a	36.8 ^a	10.8 ^a	18.5 ^a	
	58	33.8	37.6	41.2	22.8	13.0	34.3	15.0	38.0	10.7	18.2	
	61	32.8	36.2	47.8	21.9	8.5	35.0	16.8	35.5	10.2	16.2	

10. 家畜・家きんの飼養農家数と頭羽数

(1) 乳用牛

乳用牛の飼養農家数と飼養頭数を前回と比べると、飼養農家数は312戸(14.8%)減少し、飼養頭数も595頭(1.2%)減少した。1戸当たりの飼養頭数は3.7頭増加し、26.8頭である。(表-12)

(2) 肉用牛

肉用牛の飼養農家数と飼養頭数を前回と比べると、飼養農家数は746戸(16.9%)減少したが飼養頭数は2,139頭(6.3%)増加した。1戸当たりの飼養頭数は2.1頭増加し、9.8頭である。(表-12)

(3) 豚

豚の飼養農家数と飼養頭数を前回と比べると、飼養農家数は1,843戸(27.6%)減少したが飼養頭数は58,548頭(11.8%)増加した。1戸当たりの飼養頭数は40.5頭増加し、115.1頭である。(表-12)

(4) 鶏

鶏の飼養農家数と飼養羽数を前回と比べると、飼養農家数は1,223戸(37.6%)減少したが飼養羽数

は260,969羽(10.5%)増加した。1戸当たりの飼養羽数は588.1羽増加し、1,349.4羽である。(表-12)

(5) ブロイラー

ブロイラーの飼養農家数と飼養羽数を前回と比べると、飼養農家数は22戸(12.2%)増加し、飼養羽数も336,460羽(14.2%)増加した。1戸当たりの飼養羽数は234.1羽増加し、13,378.5羽である。

(表-12)

11. 農業用機械

農業用機械を前回と比べると、農用トラクターは10,336台(22.5%)、走行式動力防除機は661台(25.5%)、動力田植機は4,666台(6.3%)、自走式動力脱穀機は3,236台(19.5%)、コンバインは5,157台(14.4%)増加した。

一方、動力耕うん機は7,840台(5.7%)、動力噴霧機は1,880台(3.7%)減少しており、農業用機械の大型化が進んでいることがうかがわれる。(表-13)

(統計課・農林経済グループ)

表-12 家畜・家きんの飼養農家数と頭羽数

区 分		乳用牛	肉用牛	豚	鶏	ブロイラー
飼 養 農 家 数	昭和56年	2,298	4,635	8,323	3,522	279
	58	2,108	4,416	6,679	3,250	180
	61	1,796	3,670	4,836	2,027	202
飼 養 頭 羽 数	56	48,112	31,176	524,596	2,108,602	3,036,070
	58	48,738	33,844	498,166	2,474,167	2,366,000
	61	48,143	35,983	556,714	2,735,136	2,702,460

表-13 農業用機械

区 分	動力耕うん機	農 用 トラクター	動力噴霧機	走 行 式 動力防除機	動力田植機	自 走 式 動力脱穀機	コンバイン	
昭和56年	143,081	38,104	51,044	2,538	68,011	13,619	31,461	
58	138,410	46,028	51,474	2,597	73,562	16,637	35,850	
61	130,570	56,364	49,594	3,258	78,228	19,873	41,007	
増 減 数	56~58	△4,671	7,924	430	59	5,551	3,018	4,389
	58~61	△7,840	10,336	△1,880	661	4,666	3,236	5,157